



令和2年11月10日

静岡県庁社会部  
各報道機関 御中

国立大学法人静岡大学長 石井 潔

### 「全国幼児教育 ESD フォーラム 2020」開催について

静岡大学教育学部・静岡大学未来社会デザイン機構サステナビリティセンター主催で、文部科学省ユネスコ活動費補助金 SDGs 達成の担い手育成 (ESD) 推進事業「全国幼児教育 ESD フォーラム 2020」を開催いたします。テーマは「ESD を基軸とした質の高い幼児教育の推進と学校種間の接続：持続可能な社会をめざした多セクター連携」です。

本フォーラムは、体験での交流を基本としながらも、新型コロナウイルス感染防止の観点から、バーチャルフォーラムという新しい研修会のスタイルを提案していきます。学校関係者だけでなく、さまざまな立場の方々にご参集いただき、ともに持続可能な社会の創造について考える場となることを願っています。

**【日 時】**

・分科会ディスカッション：11月14日(土) 13:30~15:00

(静岡市産学交流センターB-nest[定員 75名]、および Zoom)

静岡市葵区御幸町 3-21

**【参加費】** 無料

なお、バーチャルフォーラムは 11月1日(日) から特設ページにてオンデマンド動画配信しております。詳細は、チラシをご覧ください。

**【お問い合わせ先】**

部局名：静岡大学教育学部

担当者：田宮 縁

電話番号：054-238-4695

メールアドレス yukaritamiya@gmail.com

文部科学省 ユネスコ活動費補助金 SDGs 達成の担い手育成(ESD)推進事業

# 全国幼児教育 ESDフォーラム<sup>2020</sup>

## テーマ

ESDを基軸とした質の高い幼児教育の推進と学校種間の接続：  
持続可能な社会をめざした多セクター連携

2019年10月、幼児教育分野では全国初となるESDフォーラムを静岡市で開催いたしました。

フォーラムには、全国より350名(2日間)を超える方々にご参集いただき、

優れたESDの実践や研究を交流し、参加者同士での熱い思いを共有する場となりました。

「全国幼児教育ESDフォーラム2020」では、昨年度のフォーラムの知見を継承しながらも、

持続可能な社会の創造をめざし活動をしている学校、企業、行政などを分科会に招聘し、

多セクターでの議論の場をメインに企画しました。

また、対面での交流を基本としながらも、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、

今年度はオンラインでの新しい研修会のスタイル(バーチャルフォーラム)を提案していきたいと考えております。

このフォーラムが学校関係者だけでなく、さまざまな立場の方々にご参集いただき、

ともに持続可能な社会の創造について考える場となることを願っています。

Keynote Speech・  
分科会報告・口頭発表

11/10(予定)～

バーチャルフォーラム

Webサイト『knotworklab(ノットワークラボ)』

特設ページにてオンデマンド動画配信

分科会ディスカッション

要お申し込み

11/14(土) 13:30-15:00

静岡市産学交流センター B-nest [定員75名]

静岡市葵区御幸町3番地の21

および オンライン(Zoom) [定員設定なし]

主催 静岡大学教育学部・静岡大学サステナビリティセンター  
協力 静岡県生活科・総合的学習教育学会  
後援 静岡県教育委員会 静岡市教育委員会 浜松市教育委員会  
ユネスコ・アジア文化センター(ACCU) 全国ESD活動支援センター  
静岡新聞社・静岡放送 教育新聞社静岡支局

## 参加費無料

教育関係者でない方のご参加も歓迎いたします。  
ぜひお申し込みください。

分科会ディスカッションのみ、会場およびZoomによるオンライン(いずれもお申し込み)で開催いたします。

Keynote Speech、各分科会の報告、口頭発表については、Webサイト『knotworklab(ノットワークラボ)』内のバーチャルフォーラム会場にて、オンデマンド動画にて配信いたします。オンデマンド動画はどなたでも視聴できます。またフォーラム終了後も継続して視聴可能です。

※パソコンのほか、スマートフォンやタブレットPCでも参加できます。

※機器をお持ちでない方は、お知り合いの方に協力していただくなどして、ご視聴ください。お知り合いの方にもフォーラムについて広報していただけると幸いです。

## Keynote Speech

バーチャルフォーラム(オンデマンド動画) 11/1(日)～配信予定

### 「No one will be left behind ～動物と一緒に地球の未来を考えよう」

柿島 安博(静岡市立日本平動物園飼育第2係長・獣医師)

## 分科会

ディスカッション:

会場開催+オンライン(Zoom) 11/14(土)

報告:

バーチャルフォーラム(オンデマンド動画) 11/1(日)～配信予定

### 第1分科会「森里川海～駿河湾の宝サクラエビ」

モデレーター 芳賀 正之(静岡大学教育学部教授)

報告者 鈴木 款(静岡大学サステナビリティセンターコーディネーター・  
創造科学技術大学院特任教授)  
浅岡 淳子(静岡市立由比こども園園長)  
中野 早好子(静岡市立和田島こども園園長)

### 第2分科会「放置竹林問題に挑む」

モデレーター 堂園俊彦(静岡大学サステナビリティセンター長・人文社会学部教授)

報告者 松澤 圭子(主婦)  
田宮 佳奈(北九州市立大学3年)・関 宣昭(NPO法人里山を考える会代表)  
海老名 恭子(静岡市立東豊田こども園園長)

### 第3分科会「持続可能な社会をめざした産業と教育」

モデレーター 福地 篤(静岡市西部生涯学習センター長)

報告者 秋山 英範(春日製紙工業株式会社直需部課長代理)  
市川 里江子(富士市立田子幼稚園教諭)  
菅井 良美(富士市CNF普及推進員)

### 第4分科会「まちづくりと教育・保育・福祉」

モデレーター 深澤 邦洋(静岡県立駿河総合高等学校教諭)

報告者 木原 秀和(福津市まちづくり推進室経営戦略係長)  
屋敷 和久(宮崎県ひかりの森こども園園長)  
佐藤 友美(静岡市立清沢こども園保育教諭)・鈴木 富美子(同副園長)

### スペシャル分科会「動物園の可能性」

モデレーター 長田 真奈美(元静岡市立小学校教諭)

報告者 柿島 安博(静岡市立日本平動物園飼育第2係長・獣医師)  
狩野 尚美(日本平動物園協会非常勤職員・元静岡市立東豊田こども園園長)  
田宮 縁(静岡大学教育学部教授・  
サステナビリティセンター ESD-国際化推進部門長)

#### プレラーニングについて

分科会ディスカッションへ参加(会場/オンラインとも)される方は、  
プレラーニング期間[11/1(日)～11/14(土)]に  
「Keynote Speech」と参加される分科会の報告3本を視聴してください。

## 口頭発表

バーチャルフォーラム(オンデマンド動画) 11/1(日)～配信予定

全国幼児教育分野ユネスコスクール、静岡県内ユネスコスクール 他

(敬称略)

## 分科会ディスカッション当日までの流れ

### 参加お申し込み

9/10(木)～11/8(日)

下記の申し込みフォームから  
お申し込みください

### プレラーニング

11/1(日)～11/14(土)

下記のバーチャルフォーラム会場へ  
アクセスし、動画を視聴してください



11/10(火)頃

オンライン(Zoom)参加の方へ  
メールにてZoom招待状送付

### 分科会

ディスカッション

11/14(土)

### 分科会ディスカッションに **会場**で参加 される方へ

- 静岡市産学交流センター B-nestホームページ(www.b-nest.jp)  
「新型コロナウイルス感染症への対応」をご確認ください。
- 定員につきましては、静岡大学の  
新型コロナウイルスへの対応を基準に設定しております。
- 開始時刻30分前(13:00)から受付開始となります。  
お時間に余裕を持ってご来場ください。

### 分科会ディスカッションに **オンライン(Zoom)**で参加 される方へ

- 招待状メールに記載されているURLにアクセスし、分科会ディスカッションに入室できます。  
開始時刻5分前を目安に入室してください。
- 事前にZoomのアプリケーションをダウンロードし、設定を済ませておいてください。
- パソコンのほか、スマートフォンやタブレットPCでも参加できます。
- 機器やZoomの設定等、技術的なご質問にはお答えできかねます。ご了承ください。

### 参加お申し込みはこちら

申し込み期間: 9月10日(木)～11月8日(日)

<https://r.qrqrq.com/ybjrWVmf>



### バーチャルフォーラム会場はこちら

プレラーニング期間: 11月1日(日)～14日(土)

<https://knotworklab.com/forum/esdforum2020>



### お問い合わせ

ESD・国際化ふじのくにコンソーシアム事務局

全国幼児教育ESDフォーラム2020実行委員長 田宮 縁(静岡大学教授) 静岡市駿河区大谷836 静岡大学教育学部

TEL/FAX: 054-238-3055 または 054-238-4695 E-mail: fukuchi.chifumi@shizuoka.ac.jp または tamiya.yukari@shizuoka.ac.jp